

さんすう
【算数】

「※」は勉強するときの先生からのアドバイスです。

<べんきょうすること>

◆たし算（くり上がりなし）（きょうかしよ22～26ページ）

遠足（えんそく）のおかしを かいにきました。おかしを2つえらぼう。

ガム
5円

ゼリー
8円

ガムとゼリーを かうと

しき =

クッキー
40円

キャラメル
50円

クッキーとキャラメルを かうと

しき =

ドーナツ
24円

ラムネ
15円

ドーナツとラムネを かうと

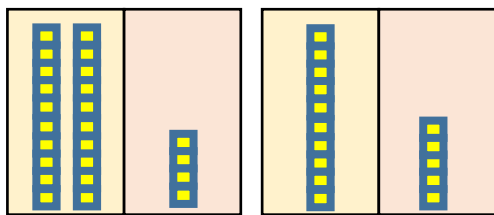
しき

あれ？ 40+50のような 計算（けいさん）とも ちがうね？

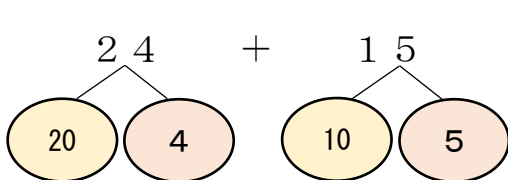


24+15の 計算のしかたは どうすればいいかな？

下の 2つの計算のしかたについて わかりやすいほうの
考え（かんが）について 声（こゑ）にだして せつ明（せつめい） しましょう。



が3こで ■が9こで



20 + 10 =

4 + 5 =

あわせて

24+15を 位を たてにそろえて 書きました。
位ごとに 計算（けいさん） しましょう。

十の位の計算

10が 2 + 1 こ

2 + 1 = 3

一の位の計算

1が 4 + 5 こ

4 + 5 = 9

	2	4	
+	1	5	
□	□		

※このような計算のしかたを
**ひっさん
筆算**といいます。

※たいせつにしよう！

① 位をたてにそろえて書く。
② 位ごとに計算をする。

<れんしゅうもんだい①> 筆算で しましょう。

(1) 22 + 15 (2) 37 + 40 (3) 30 + 50

(1)		2	2		(2)		3	7		(3)				
	+	1	5			+								

<れんしゅうもんだい②> ノートに 筆算で しましょう。

(1) 31 + 62 (2) 64 + 25 (3) 50 + 25

<この ^{べんきょう}勉強で、わかったことや、きづいたこと、
おもしろかったところを、ノートに書いたりおうちのひとに
お話ししてみよう。>

<保護者による関わり方のポイント>

◆たし算（教科書 P22～26）

- ・<はてな？>にある計算の仕方を、図などに置き換えて考えることは、筆算の意味を考える上で大切です。時間があれば説明を聞いてあげてほしいと思います。
- ・筆算の仕方についても、教科書 P26 のように、図を見て指をさしながら説明したりする活動を、時間のある時に取り組むことで、筆算の意味の理解につながります。